

おなづか



http://www.ota-school.ed.jp/onazuka-es/ 発行者 大田区立おなづか小学校長 橋本 由美子

食育の秋

校長 橋本 由美子

校庭の木々も少しずつ色づき、朝晩もめっきり涼しいを通り越し寒さを感じるようになってきました。過ごしやすい秋は短く、冬の到来も近いようです。「〇〇の秋」という言葉があります。過ごしやすいこの時期を満喫しましょうという先人の思いや、四季のある日本のすばらしさを改めて感じます。「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」・・・そして、「食欲の秋」です。11月の給食の献立表を見るとその思いがさらに強くなります。山梨県と福島県の郷土料理や韓国料理のビビンバ風まぜご飯、手作りジャンボシュウマイなど、今からその日が待ち遠しいです。

給食は1年間で約190回程度提供しています。つまり、子どもたちは1年の昼食のうち半分以上を学校給食で過ごしていることになります。日々当たり前のように食べていたので、昨年の緊急事態宣言中の3か月の休業では、給食のありがたみを改めて感じました。誰もが経験してきた学校給食ですが、大人になるとその味をなつかしく感じる方が多いようです。保護者のみなさんも、お子さんの学校給食の献立表をご覧になって、食べてみたいなぁと思ったことはありませんか。以前、情報番組でなつかしい献立表が並ぶ食堂が紹介されていました。揚げパンやミートソーススパゲティーなどは、大人になるとなかなか食べる機会がありません。また、鯨の竜田揚げのように世代で思い入れに違いのある献立や、地域によって特徴的な献立なども話題になっていました。毎日食べている給食も、振り返ると大切な思い出の1つになるかもしれません。そう考えると「食欲の秋」も大切に思えてきました。

さて、最近の学校給食は、単に栄養を補給するだけでなく食を通して多様な学びができるような工夫が求められています。以前は家庭に任されていた「食育」が、学校教育でも重視されてきた証です。本校でも栄養士と調理員で新しいメニュー開発に力を入れて取り組んでいます。夏休み中には様々なメニューの試作をし、実際に9月からどんどん取り入れられています。茶碗むし、芋ようかん、ポテトたこ揚げなどですが、他にもこれからまだまだたくさん予定されています。楽しみにしていてください。

ご家庭でも、「食欲の秋」ならぬ「食育の秋」を満喫してください。旬の食材や季節メニューに親子でチャレンジするのもよいかもしれません。自分が食べておいしかったメニューの日には、栄養士にレシピを聞きにくる子どもの姿も見られます。食に対する興味の高さが伺えるのと同時に、家族にも食べさせてあげたいという思いも伝わり微笑ましく思いました。

おなづか小学校では、これからも安心安全でおいしい給食を提供していけるよう心がけていきます。コロナ禍で2年間実施されなかった保護者向けの給食試食会ですが、次年度は感染状況がおさまれば再開したいと考えております。早くその日がくるよう願っております。

	/
曜	行 事
月	児童朝会 委員会
火	避難訓練(煙体験)
水	文化の日
木	午前授業 就学時健康診断 都学力向上調査 (6年)
金	特別時程
月	児童朝会 クラブ活動
火	遠足予備日(5年)
水	安全指導
木	計画委員・委員長発表集会
金	
月	児童朝会
火	
水	
木	
金	学習発表会1日目(児童鑑賞日)
土	土曜授業 学習発表会2日目(保護者鑑賞日) 給食ありの5時間授業
月	振替休業日
火	勤労感謝の日
水	午前授業 都学力向上調査(5年)
木	
金	
月	児童朝会 クラブ活動
火	都学力向上調査(4年)
	火水 木 金月火水木金月火水木金 土 月火水木金月

スクールカウンセラー出勤日

*平井先生(毎週月曜日)1日・8日・15日・29日

*城戸先生(毎週金曜日)5日・12日・19日・26日

学習発表会

学習発表会委員長

本来であれば今年は学芸会の年ですが、今年度は 新型ウイルス感染防止の観点から、日頃の学習で取 り組んでいることを発表します。子どもたちは一生 懸命に考え、どのように伝わるかなど工夫しながら 取り組んでいます。

各学年の創意工夫が感じられる発表となっていま すので、ぜひお楽しみください。

給食費の引き落としは11月5日(金)です。前日までに、共立信用組合へご入金をお願いします。